

福王寺だより

コロナウイルスがまだまだ収束せず、それぞれにストレスを感じている方も多くいるのではないかと思います。たまには外の空気を吸って深呼吸する時間を持ちましょう。ワクチンが始まり、少しではありますが、希望が持てるような気がしております。

朝に礼拝、夕べに感謝。一日一日を大切にいきましよう。

親を想う

お坊さん同士で親について考えてみようという機会がありました。普段当たり前のように、人を想う時間をもうけて、先祖供養、亡き人を想うそんな時間をつくりましょうと呼びかけています。

繋がりを感ずることで、改めていのちの尊さを感じ、生きる力や優しさが生まれてくるそう聞いたことが、仏道修行になるし、より心豊かに生きることになると思うからです。

しかし、改めて親つてなんだろうと振り返つてみると、皆さんどうしよう？

皆さんにとっての親だったり、親としての自分だったり、皆さんにとって親つてどういった存在ですか？

私自身子供にとって親ですが、果たしてきちんとしているか疑問です。

そんな中、考えさせられるといいますが、私はなかなかすごいと感じたエピソードがありましてご紹介させていただきます。

私は網走の刑務所に教誨師として、年に数回服役中の方にお話をしております。そんな中、一般教誨と個人教誨という二つありまして、一般教誨は複数の人とその方たちの人生の一助となるよう仏様の教えを話しております。

もう一つ個人教誨があります、服役中に親や親族の方が亡くなられ、個人の希望で供養して欲しいと願いがあると、その個人のためにお参りとお話を一時間程度の時間でします。

私をはじめ個人教誨にいったときに、四十代頃の男性が畳の部屋で待つていました。

教誨をする場所には本尊様をまつり口ウソクや線香をお供えできるようになっていきます。そこに男性がもつていたお母さんの写真を飾り、読経させていただきました。

拝み終わると男性は涙を流していました。

「お参りありがとうございました」。そう私が話しかけると、供養された男性は「お母さん成仏できますかね？」と聞いていきます。

「私は本当にどうしようもなく、親にも迷惑かけてばかりで、俺のせいで悪いところにいつちゃうんじゃないですかね？成仏しますかね？」と涙をうかべながら聞いてきます。

まだ若い私は返答にすこし躓きながらも、「こうして離れても一生懸命に想つてくれる方がいるのだからきつと成仏しますよ。」と答えました。

仏さんは色々見ているだろうし、いろんな事を受け止めてくださると思います。

「そうですか、成仏しますか。こんな私にでも最後まで優しくかったですよね。見捨てないで気にかけてくれています。

た。本当に迷惑ばかりで、勝手に成仏してほしいと。」



挿絵 佐々木華緒里さん提供

帰りの車でその光景を思い出し、自分だったらどう思うのだろうと考えさせられました。悪いことをして、服役して、大事な人に迷惑をかけて、それでも気にかけてくれて、死に目にもあえなくて、

また逆に子供が服役していたら、どう思うだろう。ちゃんと愛して気にかけてあげられるのだろうか？
中には縁を切るという人もあるようです。

人間は親であれ聖人ではないから、「生まれてこなければよかったのに」、「言うことをきかない子供なんていらぬ」、「また逆に「親を親とも思わない」、「お互いに色々と傷つけてしまう事もあるかもしれない」。

そんな中でも、「弱い自分を受けて止めて、許して、応援してくれる」、「そんな人が周りにいるのでしょうか？

私達は本当に弱い存在です。ちょっとしたことに傷ついたり、悩んだり、そんな人生で自分の味方でいてくれる、応援してくれる人がいるってことは、とても有り難いことだと思います。

「大丈夫だよ」といつてくれる。「味方でいてくれる」。そんな存在が親なのかと思ったりしました。そして、自分も親としてもそうだし、周りの人間関係の中で、味方であり応援できる人にな

りたいなと感じました。そう考えると信仰というのは有り難いものです、四国八十八ヶ所の白装束の背中には「同行二人」と書かれています。

決して一人ではなく、お大師様がそばにいてくれる。味方でいてくれる、なんともいえない安心感があります。

その服役中の方のお母さんもきつとその方のそばにいて、応援し続けてくれているのではないのでしょうか。その方の心の中でお母さんが笑っていられる日がきますよう。成仏しますよう。

もうすぐお盆です。お祈りしてこころ通わせる時間を過ごしましょう。



行事のご案内

「夏下座行」

七月十九日 午前八時三十分

於 津別町福王寺

「地藏盆（万灯会）」

七月二十四日

午後五時頃集合 六時よりお参り

先祖供養・水子供養・人形供養

八十八ヶ所お参り

(コロナの様子をみながら縮小するかもしれません。)

於 津別町福王寺

「盂蘭盆会」

八月十五日 十三時半 北見別院

八月十六日 十時 津別福王寺

※津別と北見別院お参りの日付違いますので注意下さい。

※コロナの都合で、普段どおりにはできないかもしれませんが、納骨堂等お参りは出来るようになります。

法事などインターネットでお参りできます。お問い合わせください。